家計簿だより

2017年
5月号

発行日：2017年　4月 25日
発　行：エフコープ組合員活動部
〒811-2495　糟屋郡篠栗町大字篠栗 4826-1
TEL：092-947-9003　Fax：092-947-9192
ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ：　miyuki-shiraishi@fcoop.or.jp

2016年　年間集計のまとめ

2016年の年間の集計をまとめ、それをもとに年代別支出ランキングを作成しました。登録者203名中、毎月平均して151人の方にご提出をいただきました。また年間を通して10回以上提出していただいた方は149人でした。下記の表と比較して、みなさんの家計はいかがでしょうか？年代によって、費目・支出額に変化が見られます。

年代		20・30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上	総合
収入計		587,061	729,068	695,453	493,062	439,069	586,564
支出	1位	家賃・地代	社会保険料	社会保険料	食費	食費	社会保険料
		102,716	91,189	89,859	63,642	58,738	67,074
	2位	社会保険料	私的保険料	税金	社会保険料	社会保険料	食費
		68,935	74,661	64,312	46,630	40,810	63,035
	3位	食費	食費	食費	自動車関係	交際費	税金
		64,754	73,091	61,469	39,087	37,716	47,545
	4位	職業・主婦費	教育費	家賃・地代	職業・主婦費	税金	私的保険料
		56,458	68,308	57,082	33,952	36,688	41,251
	5位	私的保険料	税金	職業・主婦費	私的保険料	その他の住居費	自動車関係
		51,010	60,436	51,573	30,106	31,654	38,447
	6位	税金	家賃・地代	私的保険料	税金	私的保険料	職業・主婦費
		45,495	59,504	49,037	28,264	25,253	38,190
支出計		616,181	674,697	613,609	416,790	358,520	502,785
収支		−29,121	54,371	81,844	76,272	80,549	83,779

（年間　月平均額　単位：円）

- ◆ 20・30歳代では「家賃・地代」が高くなっています。
- ◆ 40歳代と50歳代では「社会保険料」の支出が高く、収入の約13%となっています。
- ◆ 60歳代では他の世代と比較して「自動車関係」の支出が増えています。
- ◆ 70歳代以上では他の世代と比較して「交際費」の支出が増えています。

収入は前年より増えましたが、社会保険料は前年に引き続き支出1位（67,074円）となりました。「社会保険料」は各世代とも「税金」より大きな負担となっています。

「収入」を総額で記入し、税金・社会保険料を「見える化」することで社会保障制度にも目をむけることができます。これからも「わが家の家計」から「社会の動き」へと関心を持っていきましょう。

家計簿サークル員・家計ドット・こ～ぷによる提出は随時募集しています。上記へお問い合わせください。
「月の集計」は、毎月10日（家計ドット・こ～ぷは20日）を目安に提出してください。

2017年 2月度 集計結果

	20･30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上	総合	前年比
調査世帯数	4	17	44	49	41	155	99.4%
世帯主平均年齢	34.3	44.4	54.9	63.9	76.6	61.8	102.4%
平均家族数	3.5	4.0	3.0	2.7	2.4	2.9	96.3%

（住宅概況）

	20･30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上	総合	前年比
自　　宅	1	12	39	46	41	139	97.2%
社宅･官公舎	1	2	1	0	0	4	200.0%
賃貸住宅（公営）	0	0	1	3	0	4	80.0%
賃貸住宅（民間）	2	3	3	0	0	8	80.0%

（収　　入）

	実数	20･30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上	平均	前年比
給　与（夫）	77	344,440	507,610	477,181	321,275	616,250	434,585	97.9%
給　与（妻）	33	218,596	254,210	267,465	247,344	276,240	257,819	115.0%
賞　与（夫）	1	0	0	190,400	0	0	190,400	190.4%
賞　与（妻）	0	0	0	0	0	0	0	#DIV/0!
年　金（夫）	63	0	0	0	257,614	418,309	346,889	105.8%
年　金（妻）	70	0	0	205,886	113,987	196,373	163,690	103.2%
自家営業(夫)	6	0	250,000	459,756	103,308	0	246,573	221.5%
自家営業(妻)	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
家賃･地代収入	6	0	0	60,000	55,000	965,333	662,722	924.8%
ﾊﾟｰﾄ･ｱﾙﾊﾞｲﾄ収入(夫)	8	0	0	0	92,458	33,742	70,440	104.5%
ﾊﾟｰﾄ･ｱﾙﾊﾞｲﾄ収入(妻)	38	71,473	53,720	73,096	61,066	45,800	63,615	99.0%
同居家族の収入	24	0	50,000	43,000	61,551	42,500	50,896	100.6%
その他の収入	76	42,500	120,603	93,188	247,412	186,746	170,448	182.3%
収入合計	155	406,746	648,370	562,768	561,503	808,812	632,813	111.7%

（非消費支出）

	実数	20･30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上	平均	前年比
所得税（夫）	104	7,390	18,980	12,656	236	9,356	8,811	83.1%
所得税（妻）	37	4,710	8,338	4,995	5,260	26,726	7,536	259.2%
住民税（夫）	102	16,667	27,736	30,376	17,657	18,676	23,461	93.3%
住民税（妻）	33	13,800	10,050	12,720	9,560	21,164	13,324	115.1%
固定資産税	61	6,100	16,250	18,304	15,018	22,343	18,759	97.3%
その他の税金	2	0	0	0	2,484	76	1,280	22.9%
税金合計	144	24,195	50,845	45,505	21,122	37,913	35,936	94.2%
健康保険（夫）	129	16,442	23,972	23,183	19,707	28,933	23,457	98.3%
健康保険（妻）	56	13,353	13,145	10,520	15,333	8,190	10,976	103.0%
介護保険（夫）	120	0	3,640	3,631	6,224	14,216	7,517	91.1%
介護保険（妻）	71	0	2,397	1,636	7,319	11,033	7,947	99.6%
厚生年金（夫）	74	33,480	41,689	44,730	28,951	0	38,794	100.3%
厚生年金（妻）	31	28,698	23,409	22,016	22,683	15,001	22,289	109.2%
雇用保険（夫）	62	1,462	2,208	2,092	1,209	0	1,842	82.7%
雇用保険（妻）	34	285	913	716	602	0	735	76.6%
国民年金(夫)	3	0	16,260	17,930	0	0	17,373	146.6%
国民年金(妻)	3	0	16,260	0	8,330	0	10,973	70.8%
国民年金(学生)	0	0	0	0	0	0	0	#DIV/0!
社会保険料合計	153	48,756	80,229	72,227	45,793	50,159	58,123	96.6%
損害保険	59	1,540	6,045	7,962	4,769	4,874	5,653	54.1%
生命保険	133	19,155	53,980	31,723	25,213	18,538	29,307	61.8%
個人年金	29	28,508	29,000	32,003	32,139	14,569	29,733	90.2%
私的保険料合計	143	48,689	67,343	43,430	29,368	18,336	35,620	66.6%
その他の非消費支出	94	5,000	26,830	6,254	9,933	13,035	11,790	122.3%
非消費支出合計	154	111,968	212,787	159,895	99,239	108,928	131,620	87.1%

（消費支出）

	20･30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上	平均	前年比
米・麦	0	2,971	2,098	2,072	2,166	2,149	101.0%
パン・めん・その他	4,131	7,099	4,372	3,729	2,793	3,813	104.1%
＜主　食＞	4,131	10,071	6,469	5,801	4,958	5,962	103.0%
魚介類	4,055	2,536	4,101	5,228	4,628	4,564	102.9%
肉類	11,984	7,702	6,241	7,513	5,064	6,460	92.2%
乳卵類	5,781	3,814	3,416	3,253	3,993	3,595	103.9%
豆・豆製品	2,049	1,672	1,938	1,295	1,791	1,647	105.1%
野菜	7,308	4,980	5,447	5,689	5,180	5,432	98.4%
乾物・海草	896	619	912	1,018	1,567	1,142	125.0%
加工食品	5,196	6,703	5,918	5,791	6,083	5,972	110.5%
調味料	2,333	3,109	2,353	2,301	2,480	2,426	88.6%
＜副食調味料＞	39,602	31,135	30,325	32,088	30,786	31,238	100.6%
菓子	6,565	3,138	5,117	4,054	3,272	4,027	104.3%
果物	694	870	2,142	1,918	2,671	2,136	105.7%
酒・飲料	4,024	5,103	4,904	5,913	3,663	4,862	96.2%
＜嗜好品＞	11,283	9,111	12,163	11,884	9,606	11,025	100.8%
給食	0	4,136	192	219	0	401	55.9%
外食	3,195	8,905	7,987	6,354	5,232	6,535	92.7%
＜外食関係＞	3,195	13,041	8,180	6,573	5,232	6,936	89.3%
食費合計	46,448	69,407	59,214	59,244	50,708	57,762	98.1%
家賃・地代	187,656	96,296	31,831	14,344	6,011	30,564	82.4%
その他の住居費	6,084	18,851	9,395	36,832	11,494	19,575	179.1%
＜住居費＞	193,740	115,147	41,225	51,176	17,504	50,140	104.4%
住宅ローン返済実平均	301,497	184,628	79,305	79,571	28,818	121,259	103.2%
ローン返済件数	2	7	11	6	1	27	77.1%
＜水光熱費＞	26,422	18,132	19,317	23,314	22,878	21,576	94.7%
＜被服費＞	9,186	9,996	11,804	8,885	7,613	9,507	63.6%
＜保健医療費＞	4,764	9,398	25,971	13,454	12,948	16,204	157.5%
＜理容衛生費＞	6,405	10,286	8,279	9,367	8,945	8,971	93.1%
＜交際費＞	17,759	9,076	13,861	47,918	33,892	29,502	153.0%
＜交通費＞	2,035	3,878	6,264	5,127	2,972	4,663	80.8%
＜通信費＞	19,397	18,699	24,476	12,825	10,199	16,251	101.3%
＜教育費＞	29,557	69,566	44,836	5,460	980	23,105	127.0%
教育費実平均	39,409	78,841	98,638	66,884	40,170	83,286	149.7%
＜教養娯楽費＞	7,384	7,774	18,198	22,994	22,493	19,428	92.0%
＜職業・主婦費＞	37,349	49,214	48,513	27,192	17,679	33,405	96.2%
＜自動車関係＞	50,523	109,212	22,100	72,918	66,076	60,085	222.8%
＜その他＞	1,404	513	2,688	49,263	51,357	30,014	1590.1%
食費以外の合計	405,924	430,890	287,533	349,890	275,535	322,850	129.3%
消費支出合計	452,372	500,297	346,747	409,134	326,242	380,612	123.4%
収入 － 支出	−157,593	−64,714	56,127	53,129	373,641	120,580	112.7%

＊『収入』と『非消費支出』は、実平均額（例：給与収入がある世帯の収入金額を、給与収入を記載された世帯数で割ったもの）、『消費支出』は総平均額（提出があった世帯数で割ったもの）の数値です。
＊『教育費』は総平均額と実平均額を掲載しています。
＊食費の内訳は、内訳を記入している人のみ（2 月は 103 人）の平均額です。

2 月度の動き

2 月は収入・支出とも大きなお金の動きありました。収入では「家賃・地代」、支出では結婚式や葬式等での「その他の支出」が前年を大きく上回りました。

- **「その他の収入」は企業年金、児童手当、太陽光売電、生命保険の給付金等がありました。**
- **「保健医療費」は 50 歳代で 30 万円～40 万円の入院等の支出があり、前年比 157.5%となっています。**
- **「交際費」は新築祝いや子どもや孫への入学祝等の支出があり、前年比 153.0%となっています。**

集計と一緒によせられた“声”

出前ミニコンサートが開催されるとのことで、日曜日の朝、町内の公民館に出掛けました。女性のフルートカルテットで、透明感のある澄んだ音色のアンサンブルに心が満たされて、良い一日を過ごしました。（89 歳、夫婦）

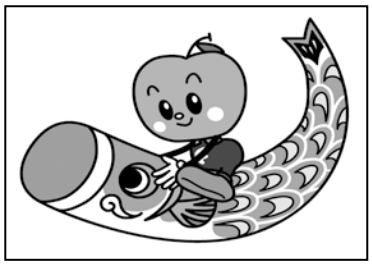
ここ 1～2 年、何か心が不安。原因はこれといって言えるほどない…。新聞を読んでいて、テレビのニュースを見ていて感じる。何かイヤな感じ、ハッピーではない。私達庶民の生活は良い方向に向かうのか、いやいや、何か息苦しくなってきていると思うのだ。これが不安を呼んでいると思う。中国やロシア、北朝鮮のような、一党独裁の国会。本当に国民の方を向いて政治をしてくれているのかと情けなくなる。子や孫の時代は、この国の自由さはいかばかりかと慮ります。（77 歳、夫婦）

お世話になります。生命保険を 2 件解約しました。1 件は 70 歳で保険料が高くなり保障も半分になるので更新せず、もう 1 件は以前から解約したいと思っていましたがなかなか踏ん切りがつかず、保険料を払い続けていました。これまで守られた感謝と、これから何事もないようにと願いつつ、ポストに書類を投函しました。
（71 歳、夫婦、その他の子ども 1 人）

いつもお世話になっております。先日は私自身が体調を崩してしまいました。久しぶりの 39 度を越える発熱にとても驚きました。インフルエンザかと思いきや、溶連菌とのこと。小さい子がかかるイメージでしたが、潜在菌がのどにいて、体が弱ると活動するということでした。近頃いろいろと忙しくしていて、疲れが溜まっていたんだと思います。血液検査の結果では貧血も酷かったようで、確かにめまい等の症状があるなあ…と。まだまだ本調子ではありませんが、食事等にも気をつけながら、スローペースで日々を過ごしています。健康が一番です！！
（44 歳、夫婦、小学生、中学生、その他各 1 人）

今年は自他共に行事が多く、バタバタしています。それでも家計簿の集計だけはやっています。一週間に一度生協の商品が届くので、足りない分のみ外で買い物をする。レシートさえ取っておけば、その日の行動も少しくらい経っても一日の行事はわかります。これからも集計をしっかりやっていきます。またよろしくお願いします。（69 歳、夫婦）

今月は住宅ローンの繰り上げ返済をしたため、支出が多くなりました。早めに完済したいとは思いますが、貯金と繰り上げ返済とのバランスにはいつも頭を悩ませます。人生には三度の貯め時があり、その一つが子どもが小さい時と言います。しかし、私の家計では保育料が高く、しかも預けている以上削れない支出なので、あまり貯め時とは思えません（汗）。だからと言って、貯金を後回しにするほど心の余裕はなく…。使うところと引き締めるところのバランスが重要と痛感します。（42 歳、夫婦、乳幼児 2 人）



今月は臨時収入や児童手当などでかなりの収入がありましたが、その分、生命保険の年払いなど大きな支出もあり、思ったほど残りませんでした。税金や厚生年金など天引きされているものを書き出してみると、どれだけ頑張っても、どんどん引かれるお金が大きくなっていくだけに見えてしまいますね…。4 月に次男が小学生になるので準備にいろいろお金がかかりそうだなーと思いながら、不安な日々を送っています。
（42 歳、夫婦、乳幼児 2 人、小学生 1 人）

今月はマイナスが大きかったです。長女が中学に進学するので制服や鞄等の購入代金が大きいですが、昨年の 2 月と各項目を比べても他に原因らしいものはなく、少しずつ増えている、いわゆる“メタボ家計”になっているような感じです。2 月はバレンタインやら、卒業で友達に配るプレゼントやらいろいろあるし…子どものお付き合いも少額ながらかかりますね。3 月は謝恩会、送別会（PTA）など、私の交際費が増えます。気を引き締めて過ごします。（40 歳、夫婦、小学生 3 人）

今月はお菓子と外食の多さに反省！ただ、食事を作る暇がありません。そんなときはしょうがないかと思います。ただ、女性だけに期待される「安全・安心な食、手作りの食事」神話には、もうだまされません。女性だけにその価値を求め、家族の食育の責任を負わせるのには反対です。これだけ多くの共働き社会で、どのように食育を展開するのか課題だと思います。女性だけではだめですよ。
（59 歳、夫婦）

今月も食費の内訳をできて嬉しくなりました。続けていきたいと思っています。出費は減りませんが…。（65 歳、夫婦）

いつもお世話になります。エフコープ八幡西支所の直方地区で、指ヨガが開催され、参加しました。期待していなくて「？」な感じでしたが、目からウロコ。とてもステキな時間が過ごせました。手は第二の脳と言われること、理解できました。ツボとか、手先を使うとボケないと言いますよね。本も出ているそうで、図書館にリクエストしました。佐賀県立美術館で「池田学」里帰り展が開催されるということで、3/20 までで、急に平日行くことにしました。すごい人気らしいですよ。
（61 歳、夫婦）

今月は住宅ローンの繰り上げ返済をしたのでマイナスになりました。4 月から職場復帰です（現在、育休中）。育児、家事、仕事の両立が心配ですが、買い物に行く時間を減らすためにも、エフコープの宅配にたくさんお世話になります。収入は増えますが、支出は変わらず維持できるように頑張りたいです。
（35 歳、夫婦、乳幼児 2 人）

今年から生協の家計簿をつけ始めて早 2 ヶ月。だいぶ慣れてきました。今はつけることに必死ですが、少しずつ内容を分析したり、改善点を見つけて改善を試みたり…と活用していきたいと思います。2 月は外食を控え、休日のランチにパン屋さんへ行ったり、お弁当を作ったりして過ごしました。工夫次第で楽しく過ごせることがわかりました。お出かけも、気候が良くなってきたので、公園や散歩など体を動かし（お金を使わず）、楽しんでいこうと思います。
（40 歳、夫婦、乳幼児 1 人）

スマホをきっかけに、十数年年賀状だけのお付き合いになっていた友人と連絡を気軽に取り合う機会が増えて、集まることになりました。子ども達はいつも手元に置いて放さず、ほとんど依存症状態ですが、大人にとっても大事なアイテムになりつつあります。まだまだ通信料に見合うほどは使いこなせてないですが。子どものスマホ代があまりに高いので機種変更をしたら、かなり安くなることになりました。新品になったうえに安くなって、本人はホクホクです。
（50 歳、夫婦、高校生、大学生等各 1 人）

さわやかな季節になりました。けれど最近はいろいろと不安になるニュースが飛び込んできます。私達にできることを考えていきたいですね。　白石